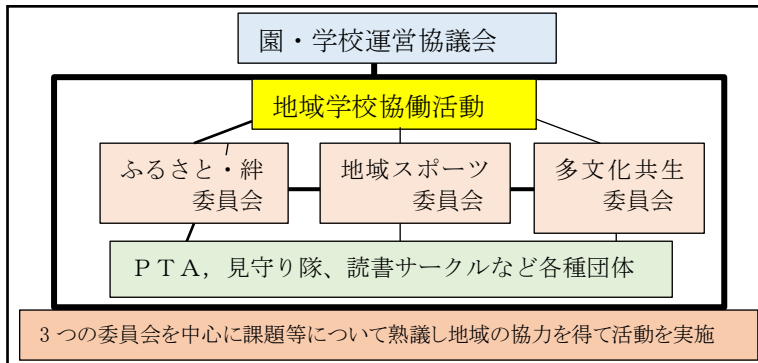


# 令和5年度 岐阜県地域学校協働活動事例報告書

## ◆本部名等

市町村名	坂祝町	本部名	坂祝町地域・園・学校協働本部
活動学校名	坂祝小学校・坂祝中学校（坂祝幼稚園・遊々こども園・坂祝保育園）		

## ◆組織図



## ◆推進員等人数

	有無	人数
地域学校協働活動推進員	有	36
コーディネーター	有	1
学習支援員	有	32
協働活動支援員	有	2
協働活動サポーター	有	20
その他ボランティア	有	151

## ◆推進員等（コーディネーター）の立場・活動

推進員36名は学校運営協議会員の一部が担い、願いや課題を地域と共有しながら地域学校協働活動と一体的に進めている。コーディネーターは教育委員会の担当者が担い、学校と地域との連絡調整を行っている。組織図の3委員会を中心に活動が進められるよう、ボランティアの募集や育成を行っている。また、この活動のよさや活動の様子を地域に広く知って理解を広げてもらえるようにするために、CS新聞を作成して自治会等に配布し、更に町のHPで掲載して紹介している。

## ◆活動の内容 ※放課後子ども教室を実施している場合は、活動内容により区分してください。

内容	実施	実施場所			主な内容
		授業内	授業外	地域	
①自然体験活動・地域課題解決型学習・郷土学習	○	○			総合、社会科、生活科などふるさとや地域にかかわる学習
②地域の行事、ボランティア活動への参画	○			○	公民館祭、モルック大会等
③学校に対する協力活動（見守り、環境整備、授業支援など）	○		○	○	あいさつ取組、読み聞かせ環境整備、見守り
④学習支援活動（地域未来塾等）	○	○		○	授業の学習支援、すまいるひろば等
⑤家庭教育支援活動	○	○			園の親子読み聞かせ
⑥スポーツ・部活動支援	○			○	中学校部活動の休日の活動等
⑦その他（ ）					

## 多文化共生委員会「日本語教室ボランティア」

### <活動内容>

多文化共生委員会では、外国籍児童・生徒が日本で生活する中で生じる困り感を解消するためにボランティアがサポートしている。

- ・小学校の国際教室では、複数のボランティアとともに子どもたちの困り感に寄り添いながら、個に応じた日本語や学習の理解を進められるよう、活動している。
- ・地域全体で外国籍家庭に対する理解や親しみを深めるために、公民館祭で外国の保護者を講師に招いてブラジルのお菓子を作ったり、一緒に活動したりした。
- ・毎月1回「すまいるひろば」を開催し、外国籍の親子が日本文化の体験を通して楽しく日本語に触れられる活動を行っている。

### <工夫や効果>

- ・ふるさと・絆委員会の活動で継続的な活動は、学校とボランティアの方々との直接のやり取りで活動が展開されるようになった。
- ・多文化共生委員会の活動により、外国籍家庭への理解が広がり、トラブルが減った。また、活動の継続により、活動に広がりや深まりがでた。
- ・子どもを中心に置き、共に活動する大切さの共通意識が強まった。
- ・地域の子どもたちに対する思いが実現化されてきている。

## ◆特色のある活動



### 多文化共生委員会 「放課後学習会」

一斉下校のある日の放課後に学習会を行っています。外国人の保護者からは、「家で音読をさせても正しいかわからないので助かる。」という声があります。

## ◆問い合わせ先

担当課・係	坂祝町教育委員会 教育課 学校教育係
連絡先	0574-66-2409